



教育センターニュース

四日市市教育委員会 教育推進課・育ち支援課
 〒510-0085 四日市市諏訪町 2-2 (四日市市総合会館6階)
 (事務局) 四日市市諏訪町 1 番5号 (四日市市役所9階)
 TEL 354-8255 (代) FAX 354-8475
 ホームページ <http://www.yokkaichi.ed.jp/e-center/>



教育推進課

「四日市市教職員研修サイト」が使いやすくなりました！

今年度より、研修講座の内容確認から、申し込み、受講記録の入力までがすべてこのシステム上でスムーズに完結できるようになりました。本システムでは、先生方が受講された研修の履歴がご自身のアカウントに蓄積されていきます。蓄積された研修の履歴を、日々の実践と結び付け、これからの実践へとつなぐツールとして活用ください。



計画的な研修計画を！

～教師の「AAR サイクル」をデザインしてみませんか～

○自己調整学習のサイクル

自己の学習状況を把握(メタ認知)しながら方略を工夫して学習を進める

★知識をインプットのみで終わらせず、アウトプットしながら授業づくりを！
 研修会当日は、新しい知識を得るだけでなく、他校の先生方と熱く語り合ったり、具体的な実践を考えたりながら学びましょう。

目標の設定や、効果的に進める工夫(方略)などの計画を行い、興味や自信をもつ

遂行(学習中)
Action

「自己調整学習」
3つのサイクルを自律的に循環させ、学びを深める

★目的をもって選ぶ研修へ！
 1学期の指導を振り返り、「2学期以降にどんな授業を作りたいか」「子どもたちにどんな力をつけさせたいか」という見通し(課題意識)をもって受講する研修を選びましょう。

予見(学習前)
Anticipation

内省(学習後)
Reflection

学習結果の原因・理由や方略の効果等について振り返り、次の学習につなげる

★受講したことを記録に残し、2学期以降の実践へつなぐ！
 1学期の指導を振り返り、「2学期以降にどんな授業を作りたいか」「子どもたちにどんな力をつけさせたいか」という見通し(課題意識)をもって受講する研修を選びましょう。

(Zimmerman&Schunk(2001)を基に教育課程部会 総則・評価特別部会が作成した資料を改編)

四日市市立教育センター・視聴覚センターのHPでは、年間研修講座一覧のカレンダーを掲載しています（市内の教職員は、L-Gate にもリンクがあります）。任意参加の教職員研修会情報（四日市市教育委員会の主催以外）は、研修管理システムの「研修講座申込」ページ右上「任意講座一覧」の中に掲載しています。随時更新していますので、定期的に確認してください。



特に夏季休業中は、日々の授業や学校行事から少し離れ、ご自身の学びを深める貴重な時間でもあります。四日市市では、先生方の専門性を高めるための魅力的な研修を多数、ご用意しています。

教師が自らの学びを主体的に調整し、生き生きとアップデートしていく姿こそが、子どもたちが「主体的に学ぶ姿」のロールモデルになります。

この夏、一緒に未来をつくる四日市の子どものため、研修を深めましょう。



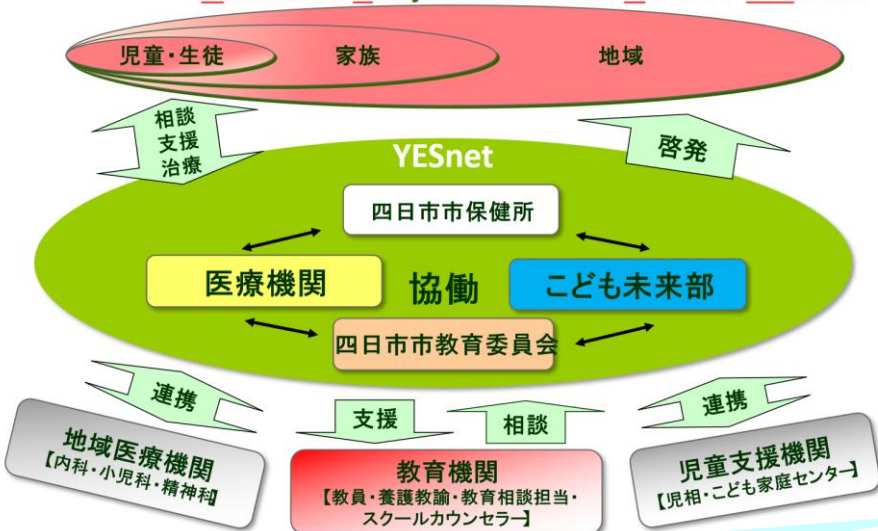
育ち支援課 特別支援教育・相談グループ

YESnet の取組紹介

四日市早期支援ネットワーク、Yokkaichi Early intervention Service network の頭文字をとって YESnet です。四日市市保健所、四日市市教育委員会、総合心療センターひながの保健・教育・医療 3 機関による連携・協力事業であり、この3機関が核となり、毎月会議を行いながら、取組について検討しています。若者のこころの健康と病気の予防・早期支援・よりよい回復を目的としています。

YESnetの全体図

YESnet : 四日市早期支援ネットワーク
Yokkaichi Early intervention Service network



【YESnet 出前授業】
保健体育科の学習指導要領（保健分野）と関連付けた内容で、主に中学生に対して、YESnet チームが出前授業を行います。心の健康を保つために、演習を通してストレス対処法を学び、誰かに相談することの大切さを理解することが目標です。



【学習活動例】 ①ストレスについて考える。②ストレス解消法を話し合う。③ストレス解消法を演習する。④ストレスが引き起こす心身の不調について知る。⑤予防のために大事なことは、ストレス対処法を身につけ、早めに誰かに相談することを知る。